



- ① 交流の場 ② 印刷機の利用 ③ 情報提供
- ④ 相談 ⑤ 講座等の開催 ⑥ ニュースの発行
- ⑦ 市民活動・団体の支援

発行：みよし市役所協働推進課 ☎32-8025

あいち NPO 市民ネットワークセンター

みよし市協働のまちづくり

サポートセンターの交流スペースは 誰でも利用できます。

この場所から市民にとって大切な情報や体験の提供を実施していきます。今回は**地震**に備える**自助**の情報提供と災害時に必要になる備品などを展示しています。



地震から大切な人・ものを守るには**自助**が大切です……

どんな地震がくるのか、その時、どんな揺れが起るのか、それらを想定して、みよし市防災安全課から各戸配布された「**防災マップ**」で確認しながら備品の事、避難所に設置される個別スペースやトイレの事、家族との連絡方法などチェックしてみてください。

自助のために必要な物の考え方

常時携行品

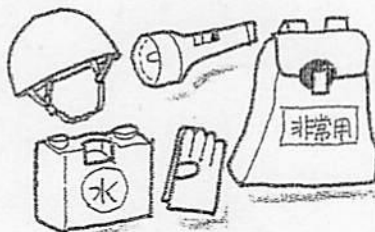
＝災害が発生した時のもの＝



- 外出先で被災した場合に役立つ防災グッズ。
- 普段持ち歩くバック等に入れておく。

非常持出品

＝避難する時のもの＝



- 避難の際、緊急に持ち出す物。薬やアレルギー対応食など命にかかわる必需品を優先する。
- リュックサックなどに入れて玄関や寝室など持ち出しやすい場所に保管する。

備蓄品

＝ラインが止まった時のもの＝



- 外部からの支援が届くまでの数日分の食料など。
- 持ち運びやすい収納ケースなどに入れて、台所や押し入れなどに分散保管する。

お知らせです

110番の日

平成30年1月13日(土)

AM.11:00~11:45

会場 // 市民活動センター



はい!
〇〇署です……

豊田警察署の方から、正しい110番通報の方法を仕組みと通報の現状と共に教えて頂きます。模擬通報も体験できそうです。
「いざ!」という時に備えたいですね。



この日、コ/ハけいぶとパトカーの展示あります。

● 対象は主に外国籍の方を考えていますが日本の方も大歓迎です。

がんばる地域応援補助金事業について

来年実施される事業は、

団体名	櫛 (KUNUGI)
事業名	心と身体のコグニサイズ事業
内容	高齢になっても元気に住み慣れた地域で暮らし続ける、健康づくりと地域づくりを目的にしています。
同意行政区	平池区

旧入院棟の解体工事について

工事が遅れています。本格的な解体は、来年1月中旬以降から始まる予定です。

どの位の音が出るのが不明です。

また、工事関係の車両が入りし

ますので注意して下さい。



市民活動センター内の、掲示板やラックに団体の活動情報を掲示しませんか?

● 希望される方は受け付けスタッフまで申し出て下さい。

周辺案内地図



※ 工事中は市役所駐車場を御利用下さい。(満車の場合)